



平成 30 年 4 月 24 日

各 位

会 社 名 株式会社 アートネイチャー
代 表 者 名 代表取締役会長兼社長 五十嵐 祥剛
(東証第一部・コード7823)
問 合 せ 先 経 営 企 画 部 長 本多 敏男
電 話 03-3379-3228

特別損失の計上見込みと通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 30 年 3 月期第 4 四半期会計期間（平成 30 年 1 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日）において、特別損失を計上見込みであり、平成 30 年 1 月 30 日に公表致しました平成 30 年 3 月期の業績予想を下記のとおり修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上について

当事業年度において、「固定資産の減損に係る会計基準」に基き、当社グループの保有する固定資産について将来の回収可能性を検討した結果、当社グループの営業店舗の資産について、減損損失 570 百万円を特別損失に計上見込みです。

2. 通期業績予想の修正について

(1) 平成 30 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正

(平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日)

(百万円未満切捨)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A) (平成 30 年 1 月 30 日公表)	百万円 37,452	百万円 2,112	百万円 2,241	百万円 981	円 銭 29.73
今回修正予想 (B)	37,254	2,579	2,707	897	27.17
増減額 (B - A)	△197	467	466	△84	—
増減率 (%)	△0.5	22.1	20.8	△8.6	—
(ご参考)前期実績 (平成 29 年 3 月期)	38,961	2,816	2,923	1,394	42.09

(2) 修正の理由

通期の連結業績予想につきましては、前回発表予想に比べて売上高が下回る見込みであるものの、販売・一般管理費用の節減等により、営業利益は2,579百万円（前回発表予想比467百万円増）、経常利益2,707百万円（同466百万円増）となり、前回発表の計画を上回るものと予想しております。また、上述の通り、減損損失を570百万円計上見込みであり、親会社株主に帰属する当期純利益が897百万円（同84百万円減）となり、前回発表の計画を下回るものと予想しております。

なお、平成30年3月期の期末配当予想につきましては、1株当たり14円00銭（中間配当金14円00銭と合わせて年配当金28円00銭）の従来予想から変更はありません。

(注) この資料に記載しております業績予想につきましては、現時点での事業活動に基いて作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上